

音／バイブレータの設定

● 音声着信の音／バイブレータを設定する（音声着信）

機能番号21

電話がかかってきたときの着信音の音量や種類、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で

以下の項目から選択します。

音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ で音量を調節し、【OK】 電話がかかってきたときの着信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。	
着信音 お買い上げ時： 「パターン1」	固定パターン	▶ パターンを選択し、【選択】 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	メロディ	▶ メロディを選択し、【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	データフォルダ	▶ データフォルダから着信音を選択し、【選択】 着信音をデータフォルダから選択します。
	公式サイトから探す	▶ 「はい」を押す 公式サイトに接続し、着信音をダウンロードすることができます。
バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 「OFF」、または～（パターンを選択） 電話がかかってきたときのバイブルータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	

* : Operaブラウザの表示モードは、「ケータイモード」（お買い上げ時の設定）の設定をおすすめします。表示モードの設定方法については、「Operaブラウザの表示モードを切り替える」（71ページ）、「Opera（WEB）メニューからの環境設定」（80ページ）をご参照ください。

ご注意

● 相手によって、電話着信時のバイブルータ設定を変更することはできません。

お知らせ

- 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、で設定した音が1回鳴ります。
- 着信音を選択しているときにを押すと、選択している着信音を再生できます。再生中にを押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（30ページ）、安全運転モード（32ページ）設定中は、着信音の再生はできません。
- バイブルータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブルータが約2秒間振動します。
- 「音量」を「OFF」に設定すると、待受画面のメインディスプレイに「」を表示します。
- バイブルータを設定すると、待受画面のメインディスプレイに「」を表示します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの着信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」30ページ）。
- ここで設定した着信音量は、ウェイクアップトーン（105ページ）、位置情報送出時の送出確認音（138ページ）にも反映されます。

メールを受信したときの受信音の音量や種類、バイブルータのパターン、メールを受信したときに鳴る音の長さを設定します。

待受画面で (●) ▶ [2] ▶ [2] 「Eメール受信」または[3] 「ライトメール受信」

以下の項目から選択します。

[1] 音量 お買い上げ時 : 「音量レベル3」	▶ (●) で音量を調節し、(●) 【OK】 メールを受信したときの受信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。	
[2] 受信音 お買い上げ時 : 「メール受信音1」(Eメール) 「メール受信音2」(ライトメール)	[3] 固定パターン	▶ パターンを選択し、(●) 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	[3] メロディ	▶ メロディを選択し、(●) 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	[3] データフォルダ	▶ データフォルダから受信音を選択し、(●) 【選択】 受信音をデータフォルダから選択します。
	[4] 公式サイトから探す*	▶ [1] 「はい」を押す 公式サイトに接続し、受信音をダウンロードすることができます。
[3] バイブルータ設定 お買い上げ時 : 「OFF」	▶ [1] 「OFF」、または[2]～[4] (パターンを選択) メールを受信したときのバイブルータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	
[4] メール受信音鳴動時間 お買い上げ時 : 「1サイクル再生」	[3] 1サイクル再生	設定した受信音を1回再生します。
	[3] 秒数指定	▶ (●) ▶ (●) 【選択】 ▶ (●) で鳴動時間を選択し、(●) 【確定】 受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。

* : Operaブラウザの表示モードは、「ケータイモード」(お買い上げ時の設定)の設定をおおすすめします。表示モードの設定方法については、「Operaブラウザの表示モードを切り替える」(71ページ)、「Opera (WEB) メニューからの環境設定」(80ページ)をご参照ください。

お知らせ

- [1] 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、[2] 「受信音」で設定した音が1回鳴ります。
- 受信音を選択しているときに(●) 【再生】を押すと、選択している受信音を再生できます。再生中に(●) 【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード(30ページ)、安全運転モード(32ページ)設定中は、受信音の再生はできません。
- バイブルータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブルータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます(「マナーモードを設定／解除する」30ページ)。
- メール受信鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。
- Eメール受信失敗時の音は、音声着信音の「音量」で設定した音量で鳴ります(「音声着信音の「音量」で設定する」102ページ)。

● アラームの音量／バイブレータを設定する（アラーム）

機能番号24

アラームの音量やバイブレータのパターンを設定します。

待受画面で

以下の項目から選択します。

音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ で音量を調節し、 【OK】 アラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。 「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 「OFF」、または～ (パターンを選択) アラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。



- アラーム音の種類は、アラームを登録するときの「アラーム音」で設定します（「アラーム設定を登録／編集する」128ページ）。
- 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が1回鳴ります。ただし、マナーモード（30ページ）、安全運転モード（32ページ）設定中では、音量確認のための音は鳴りません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブルータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」30ページ）。

● スケジュールアラームの音量／バイブルータを設定する（スケジュールアラーム） 機能番号25

スケジュールやTODOでアラームが鳴ったときのアラームの音量、バイブルータのパターンを設定します。

待受画面で

以下の項目から選択します。

音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ で音量を調節し、 【OK】 スケジュールアラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。 「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
バイブルータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 「OFF」、または～ (パターンを選択) スケジュールアラームが鳴ったときのバイブルータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。



- スケジュールアラーム音の種類は、スケジュールを登録するときの「アラーム音種」で設定します（「スケジュールを登録／編集／確認する」114ページ）。
- 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が1回鳴ります。ただし、マナーモード（30ページ）、安全運転モード（32ページ）設定中では、音量確認のための音は鳴りません。
- バイブルータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブルータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのスケジュールアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」30ページ）。

● キーの操作音量を設定する（操作音）

機能番号26

キーを押したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

待受画面で で音量を調節し、 [OK]

お買い上げ時：
[OFF]



- 操作音で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために「操作音」で設定した音が1回鳴ります。ただし、マナーモード（30ページ）、安全運転モード（32ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- マナーモード設定中は、マナーモードの操作音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」30ページ）。
- 圏外発信時などのエラー音は、「操作音」で設定した音量で鳴ります。

● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音） 機能番号27

データフォルダの曲やメロディを再生するときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
[音量レベル3]

待受画面で で音量を調節し、 [OK]



- マナーモード設定中は、マナーモードの再生音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」30ページ）。

● 電源を入れたときの音を設定／解除する（ウェイクアップトーン） 機能番号28

電源を入れたときに確認音（ウェイクアップトーン）を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
[ON]

待受画面で [ON] または [OFF]



- ウェイクアップトーンは、「音声着信音」の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信音の音／バイブレータを設定する」102ページ）。音声着信の音量が「OFF」または「STEP」の場合、ウェイクアップトーンは「音量レベル1」で鳴ります。
- マナーモード設定中は、マナーモードのウェイクアップトーン音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」30ページ）。
- USBケーブルを接続した状態で電源をONにした場合は、「ウェイクアップトーン」は鳴動しません。

● 圏外のときの音を設定／解除する（圏外警告音） 機能番号29

通話中に電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに警告音を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
[ON]

待受画面で [ON] または [OFF]

● キーの操作音量を設定する（操作音）／● データを再生するときの音量を設定／解除する（データ再生音）／● 圏外のときの音を設定／解除する（圏外警告音）

画面／照明の設定

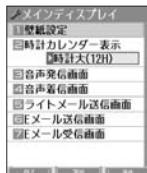
● メインディスプレイを設定する（メインディスプレイ）

機能番号31

メインディスプレイで表示できる最大サイズは、縦320ドット×横240ドットです。

待受画面で

メインディスプレイ
設定画面



以下の項目から選択します。

壁紙設定 お買い上げ時： 「固定画像1」	固定画像	⇒ ～ (固定画像を選択) 待受画面に表示する画像を、あらかじめ用意されている5種類から選択します。
	データフォルダ	⇒ データを選択し、 【選択】 待受画面に表示する画像を、データフォルダから選択します。
	表示なし	待受画面に画像を表示しません。
	公式サイトから探す ^{*1}	⇒ 「はい」を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。
時計カレンダー表示 お買い上げ時： 「時計大(12H)」		待受画面に表示する時計やカレンダーの表示方法を設定します（「時計やカレンダーの表示方法を設定する」107ページ）。
音声発信画面／ 音声着信画面／ ライトメール 送信画面／ Eメール送信画面／ Eメール受信画面 お買い上げ時： 「固定アニメ」		以下の操作中の画面に表示させる画像やアニメーションを設定します。 ・電話を受けるとき ・電話をかけるとき ・ライトメール送信中
固定アニメ	あらかじめ用意されているアニメーションから選択します。	
データフォルダ ^{*2}	⇒ データを選択し、 【選択】 データフォルダに保存されている画像やアニメーションから選択します。	
表示なし	画像やアニメーションを表示しません。	
公式サイトから探す ^{*1}	⇒ 「はい」を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションを選択します。	

*1：Operaブラウザの表示モードは、「ケータイモード」（お買い上げ時の設定）の設定をおすすめします。表示モードの設定方法については、「Operaブラウザの表示モードを切り替える」（71ページ）、「Opera（WEB）メニューからの環境設定」（80ページ）をご参照ください。

*2：撮影モード「VGA」「SXGA」で撮影した写真（画像）、または「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。

お知らせ

● 「固定画像」、 「固定アニメ」、または 「データフォルダ」のデータを選択した後、 【再生】を押すと、選択した画像を再生することができます。 【戻る】を押すと再生を終了します。

● 「データフォルダ」の画像を全画面表示で確認するには、以下の手順で行います。

例 壁紙設定の場合

メインディスプレイ設定画面で 「壁紙設定」 ⇒ 「データフォルダ」 ⇒ データを選択 ⇒ 【再生】 ⇒ 【全画面表示】

● 待受画面の壁紙の表示方法を変更するには、以下の手順で行います。

メインディスプレイ設定画面で 「壁紙設定」 ⇒ 「データフォルダ」 ⇒ データを選択し、 【選択】 ⇒ 【メニュー】

以下の項目から選択し、 【決定】を押します。

並べて表示	画像を並べて表示します。
画面に合わせる	画像をメインディスプレイのサイズに合わせて表示します。
元に戻す	変更した表示方式を元に戻します。

● データフォルダのアニメを設定した場合、アニメの1コマ目のみ表示されます。

● データフォルダの画像が画面サイズと異なるときは、メインディスプレイのサイズに合わせて表示されます。

メインディスプレイ設定画面で ② 「時計カレンダー表示」を押す

お買い上げ時：
「時計大（12H）」

以下の項目から選択します。

①時計大（12H）	④で表示する位置を調節し、⑤【決定】 今日の日付と時刻（12H）を大きく表示します。
②時計大（24H）	④で表示する位置を調節し、⑤【決定】 今日の日付と時刻（24H）を大きく表示します。
③時計小（12H）	④で表示する位置を調節し、⑤【決定】 今日の日付と時刻（12H）を小さく表示します。
④時計小（24H）	④で表示する位置を調節し、⑤【決定】 今日の日付と時刻（24H）を小さく表示します。
⑤カレンダー	今日の日付が枠で囲まれているカレンダーを表示します。
⑥表示なし	日付と時刻を表示しません。



● ①時計大（12H）または②時計小（12H）を選択した場合、ピクト表示エリアには時計（12H）が表示され、それ以外を選択した場合、時計（24H）が表示されます。ピクト表示エリアについては、「メインディスプレイの見かた」（14ページ）をご参照ください。

● ⑤「カレンダー」に設定すると、待受画面で②を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。

● サブディスプレイを設定する（サブディスプレイ）

機能番号32

サブディスプレイの表示方法や照明点灯、着信時のサブディスプレイ画面色を設定します。

待受画面で ⑤ ② ③ ④

以下の項目から選択します。

①着信番号表示 お買い上げ時： 「ON」	①ON	着信したときに相手の電話番号を表示します。 アドレス帳に名前が登録されているときは名前を表示します。非通知の場合は非通知理由を表示します。 「名前表示」が「ON（メイン）」または「OFF」に設定されている場合は、名前を表示しません（「電話を受けたときの名前の表示方法を設定する」108ページ）。
	②OFF	着信時に相手の情報は表示せず「着信」、「データ着信」などを表示します。
②照明（LED）点灯 お買い上げ時： 「ON」	③「ON」または④「OFF」	サブディスプレイを点灯させるかどうかを設定します。④「ON」に設定すると、⑤「LED色設定」で設定した色で点灯します。④「OFF」に設定していても、充電中はサブディスプレイが点灯します。
③LED色設定 お買い上げ時： 電話中：「なし」 発信中： 「レンインボー」 音声着信中： 「青」 ライトメール受信： 「緑」 Eメール受信： 「緑」 未読／不在あり： 「緑」 アラーム鳴動中： 「橙」 スケジュールアラーム鳴動中： 「濃いピンク」 Opera起動中： 「赤」 待ち受け中： 「グレー」 Java™アプリ起動中： 「水色」	⑥通話中 ⑦発信中 ⑧音声着信中 ⑨ライトメール受信 ⑩Eメール受信 ⑪未読／不在あり ⑫アラーム鳴動中 ⑬スケジュールアラーム鳴動中 ⑭Opera起動中 ⑮待ち受け中 ⑯Java™ アプリ起動中	④色を選択し、⑤【選択】 各状態のときに点滅させるサブディスプレイの色（全27色）を選択します。「なし」に設定すると、各状態でサブディスプレイは点滅しません。 設定中は選択している色でサブディスプレイが点灯します。 ⑮「未読／不在あり」にはレンインボーを設定できません。

● メインディスプレイを設定する（サブディスプレイ）

/

● 電話を受けたときの名前の表示方法を設定する（名前表示）

機能番号33

着信した電話番号がアドレス帳の登録と一致したとき、その名前を表示します。

お買い上げ時：
「ON（メイン+サブ）」

待受画面で

以下の項目から選択します。

<input checked="" type="checkbox"/> ON（メイン+サブ）	メインディスプレイとサブディスプレイの両方に表示します。
<input type="checkbox"/> ON（メイン）	メインディスプレイのみ表示します。
<input type="checkbox"/> OFF	名前を表示しません。



ご注意

- ① 「ON（メイン+サブ）」に設定しても、画面設定・サブディスプレイの「着信番号表示」が「OFF」に設定されている場合は、サブディスプレイに電話番号や名前を表示しません（「サブディスプレイを設定する」107ページ）。
- 以下の状態のときは、名前は表示されません。
 - ・着信した電話番号がシーケレット登録されているアドレス帳で、シーケレットモードが「OFF」のとき（「シーケレットモードを設定する」123ページ）
 - ・アドレス帳制限中（「使用制限を設定／解除する」122ページ）

● 充電中の画面照明を設定する（充電時LCD）

機能番号34

充電中のメインディスプレイの照明を点灯させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「OFF」待受画面で 「ON」または 「OFF」

ご注意

- USBケーブルで充電しているときは、①「ON」に設定してもメインディスプレイの照明は点灯しません。



お知らせ

- サブディスプレイの照明とキーの照明は設定できません。
- ①「ON」に設定すると、充電中は「照明」（108ページ）で設定した点灯時間にかかわらず、メインディスプレイの照明が点灯します。

● メインディスプレイの照明の明るさ／点灯時間を設定する（照明）

機能番号35

メインディスプレイの明るさと点灯時間を調節します。調節できる範囲は以下のとおりです。

- ・照明の明るさ：「明るさ0」～「明るさ5」
- ・点灯時間：「OFF」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）

お買い上げ時：
Opera照明：明るさ「3」「30秒」
メール照明：明るさ「3」「30秒」
その他照明：明るさ「3」「10秒」

待受画面で

以下の項目から選択します。

<input checked="" type="checkbox"/> Opera照明	Operaブラウザを使用しているときのメインディスプレイ照明を設定します。
<input type="checkbox"/> メール照明	Eメール／ライトメールを使用しているときのメインディスプレイ照明を設定します。
<input type="checkbox"/> その他照明	その他のメインディスプレイ照明を設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

<input checked="" type="checkbox"/> 照明の明るさ	① で明るさのレベルを選択し、② 【選択】
	設定中は選択している明るさでメインディスプレイが点灯します。
<input type="checkbox"/> 点灯時間	① 「OFF」、または <input type="checkbox"/> ～ <input type="checkbox"/> （秒数を選択）

- ・サブディスプレイの照明の明るさ／点灯時間は設定できません。



お知らせ

- 以下の場合は、点灯時間に関係なく、設定した明るさでメインディスプレイが点灯します。
 - ・電源を入れたとき
 - ・着信中
 - ・Eメール／ライトメールの送信完了
 - ・Eメール／ライトメールの受信完了
- 「点灯時間」を「OFF」に設定した場合、照明は通常点灯します。

● 節電画面を設定する（節電画面）

機能番号36

待受画面で何も操作しなかったとき、設定した節電時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「OFF」、「1分」～「5分」に設定できます。

お買い上げ時：
「1分」

待受画面で ① ② ③ ④ 「OFF」、または②～④（節電時間を選択）

● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）

機能番号37

メニュー画面や各機能の一覧表示する画面の文字の大きさを変更することができます。

お買い上げ時：
「小」

待受画面で ① ② ③ ④ 「小」、「中」、または③「大」



- Eメール／ライトメールについては別途メール設定により表示する文字の大きさを変更できます（「便利な設定を使う」63ページ）。
- 以下の画面では、文字の大きさを変更しても表示される文字の大きさは変わりません。

- ・発信中画面
- ・着信中画面
- ・通話中画面
- ・スケジュールのカレンダー表示画面
- ・発信履歴・着信履歴の全画面表示画面の電話番号
- ・データフォルダの空き容量確認画面
- ・累積通話時間表示画面
- ・録音・再生画面
- ・メール一覧表示・詳細表示画面
- ・Java™アプリ画面

● 画面の配色を設定する（配色設定）

機能番号38

メインディスプレイに表示される配色を設定します。

お買い上げ時：
「ペーブルブルー」

待受画面で ① ② ③ ④ 「ペーブルブルー」または③「ペールターコイズ」

● メインメニューの表示を変更する

emainメニューに表示される画面デザインを変更することができます。

お買い上げ時：
「メインメニュー1」

待受画面で ① ② [切替] を押して好みのデザインを表示させる

画面デザインは以下のように切り替わります。

メインメニュー1



メインメニュー2



メインメニュー3



② [切替]

② [切替]

② [切替]

● 節電画面を設定する（節電画面）／● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）／● メインメニューの表示を変更する（配色設定）

スケジュールの使いかた

● カレンダーを表示する

カレンダーの表示には、6ヶ月表示、1ヶ月表示、1週間表示、1日表示があります。

待受画面で ① 【スケジュール】を選択し、② 【選択】 ③ 1番 「カレンダー」

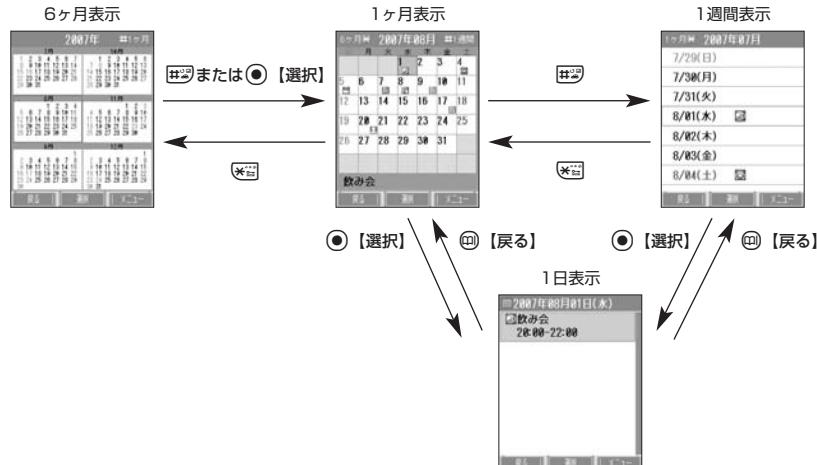
6ヶ月表示	2007年 7月 6ヶ月表示のカレンダー。各月の1日から31日までが表示されています。曜日は月曜日から始まります。	6ヶ月ごと（1～6月、7～12月）に表示します。 Ⓐ (PAGE) / Ⓛ (PAGE) を押すと、前／次の6ヶ月を表示します。
1ヶ月表示	2007年 8月 1ヶ月表示のカレンダー。8月の1日から31日までが表示されています。曜日は月曜日から始まります。	月ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、それぞれ1つずつ、合計3つまでアイコンを表示します。また選択されている日の、現在の時刻から最も新しいスケジュール/Todoの用件を、カレンダー下部に1件表示します。 Ⓐ (PAGE) / Ⓛ (PAGE) を押すと、前／次の1ヶ月を表示します。
1週間表示	2007年 8月 1週間表示のカレンダー。8月の29日から8月5日までが表示されています。曜日は月曜日から始まります。	週ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、最大5つまでアイコンを表示します。 Ⓐ (PAGE) / Ⓛ (PAGE) を押すと、前／次の1週間を表示します。
1日表示	2007年 8月 1日(木) 飲み会 20:00-22:00 1日表示のカレンダー。8月1日のスケジュールが表示されています。スケジュール名「飲み会」、開始時間「20:00」、終了時間「22:00」が表示されています。	1日ごとに表示します。 スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、アイコンや用件、開始／終了時刻、期限時刻、誕生日の名前をリスト表示します。 各スケジュール、TODO、誕生日を選択して②【選択】を押すと、詳細情報を表示します（誕生日の場合は登録されているアドレス帳の詳細が表示されます）。



- シークレット登録されている予定は、シークレットモードに設定してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません（「シークレットモードを設定する」123ページ）。



● カレンダーの表示を切り替えるには、以下の操作を行います。



● カレンダーを終了した後、再度カレンダーを表示させると、1ヶ月表示になります。

● カレンダーは2000年1月1日～2090年12月31日の間で表示できます。

スケジュール/TODOの一覧を表示する

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で [メニュー] ▶ [一覧] ▶ [スケジュール] または

[TODO]

■スケジュール一覧画面



■TODO一覧画面



①		スケジュールアイコン
②	-	上段: 用件 下段: 開始日 / 開始日 / 終了時間
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン

①		TODOアイコン (未チェック / チェック済)
②	-	上段: 用件 下段: 期限時刻
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン
⑤	高 / 中 / 低	優先度



● スケジュール／TODOの登録については、「スケジュールの各項目を登録する」(114ページ)、「TODOの各項目を登録する」(117ページ)をご参照ください。

● スケジュールまたはTODOを選択して [選択] を押すと、詳細表示画面が表示されます。

● スケジュールの開始／終了時間が日をまたいでいる場合は、日付で表示されます。終日の場合は、「終日」と表示されます。

● TODO一覧表示画面では、「未チェック」／「チェック済」／「期限切」／「全件」の4つのフォルダにTODOが分類されています。

① でフォルダの移動を行います。

● 未チェックで期限日時が過ぎたTODOは赤で表示されます。

スケジュールの使いかた

カレンダーのメニューを使う

カレンダー表示画面ではメニューを使って、以下の機能をご使用になれます。

■ カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面の場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で ⑩【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。選択できる項目は、表示している画面や選択している項目によって異なります。

⑪新規登録	⑪スケジュール	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」114ページ）。
	⑫TODO	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」117ページ）。
⑬一覧	⑬スケジュール	登録されているスケジュール／TODOを、すべて一覧表示します（「スケジュール／TODOの一覧を表示する」111ページ）。
	⑭TODO	
	⑮誕生日	アドレス帳に登録されている誕生日と名前を、すべて一覧表示します。
⑯日付指定 ^{*1}	◆ ⑩【選択】 ◆ 年月日を入力し、⑩【確定】	カレンダー表示を指定した日付に切り替えます。
⑰表示色変更	◆ 日付を選択し、変更したい表示色になるまで⑩【変更】を押す ◆ ⑩【保存】	表示色変更画面 選択した日付の表示色を変更します。⑩【変更】を押すたびに、「···→赤→黒→青→赤→···」の順に切り替わります。変更をリセットしたり、曜日ごとにまとめて変更することもできます（「表示色変更画面のメニューを使う」113ページ）。
⑲シークレット一時設定 ^{*2}	◆ 暗証番号を入力する	一時にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。

*1：6ヶ月表示では表示されません。

*2：シークレットモード設定中は表示されません（「シークレットモードを設定する」123ページ）。



● 表示色変更是2007年1月1日～2090年12月31日の間で設定できます。

■ カレンダーの1日表示／スケジュール一覧／TODO一覧画面の場合

カレンダーの1日表示／スケジュール一覧／TODO一覧画面で ⑩【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

⑪新規登録	スケジュールまたはTODOの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」114ページ、「TODOの各項目を登録する」117ページ）。*1	
⑬チェック／チェック解除 ^{*2}	選択しているTODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。	
⑭並び替え ^{*2}	⑪期限日時順	期限日時の古い順にTODOを並べ替えます。同じ期限日時の場合、優先度順→登録順となります。
	⑬優先度順	設定した優先度順にTODOを並べ替えます。同じ優先度の場合、期限日時順→登録順となります。
⑮編集	選択しているスケジュール／TODOの編集を行います（「スケジュールを登録／編集／確認する」114ページ、「TODOを登録／編集／確認する」117ページ）。	
⑯マイオリジナルへ登録	選択しているスケジュール／TODOをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」27ページ）。	
⑰登録件数表示 ^{*3}	■ スケジュール一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、シークレットモード（123ページ）が「ON」のときはシークレット件数を表示します。 ■ TODO一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、チェック済み件数、未チェック件数、シークレットモード（123ページ）が「ON」のときはチェック済みシークレット件数、未チェックシークレット件数を表示します。	

<p><input type="checkbox"/> 削除</p>	<p>■ 1日表示画面の場合 ▶ ① 「はい」を押す 選択しているスケジュール／TODOを削除します。</p> <p>■ スケジュール一覧画面の場合 ▶ ① 「1件」、② 「選択」、③ 「指定日以前」、または④ 「全件」 スケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。</p> <p>■ TODO一覧画面の場合 ▶ ① 「1件」、② 「選択」、③ 「チェック済み」、または④ 「全件」 TODOを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。</p>
<p><input type="checkbox"/> シークレット一時設定^{*4}</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 一時にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。</p>

*1：1日表示画面では、①「スケジュール」または②「TODO」を押して、スケジュールとTODOのどちらを新規登録するか選択します。

*2：TODO一覧表示のみ表示されます。

*3：スケジュール一覧／TODO一覧表示のみ表示されます。

*4：シークレットモード設定中は表示されません（「シークレットモードを設定する」123ページ）。

■ 表示色変更画面のメニューを使う

表示色変更画面で ⑩【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

<p><input type="checkbox"/> 変更リセット</p>	<p>表示色変更をリセットして、お買い上げ時の状態に戻します。</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="258 699 392 795"> <p>① 指定日以前</p> </td><td data-bbox="392 699 1036 795"> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ ② 【選択】 ▶ 年月日を入力し、③ 【確定】 ▶ ④ 「はい」 指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td></tr> <tr> <td data-bbox="258 795 392 858"> <p>② 1ヶ月</p> </td><td data-bbox="392 795 1036 858"> <p>▶ ④ 「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td></tr> <tr> <td data-bbox="258 858 392 922"> <p>③ 1年</p> </td><td data-bbox="392 858 1036 922"> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ ④ 「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td></tr> <tr> <td data-bbox="258 922 392 985"> <p>④ 全件</p> </td><td data-bbox="392 922 1036 985"> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ ④ 「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td></tr> </table>	<p>① 指定日以前</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ ② 【選択】 ▶ 年月日を入力し、③ 【確定】 ▶ ④ 「はい」 指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<p>② 1ヶ月</p>	<p>▶ ④ 「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<p>③ 1年</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ ④ 「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<p>④ 全件</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ ④ 「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>
<p>① 指定日以前</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ ② 【選択】 ▶ 年月日を入力し、③ 【確定】 ▶ ④ 「はい」 指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<p>② 1ヶ月</p>	<p>▶ ④ 「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<p>③ 1年</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ ④ 「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<p>④ 全件</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ ④ 「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<p><input type="checkbox"/> 曜日単位変更</p> <p>お買い上げ時： 月～金：「黒」 土：「青」 日：「赤」</p>	<p>▶ ①～④（曜日を選択） ▶ ① 「黒」、② 「青」、または③ 「赤」 ▶ ⑩【確定】 選択したすべての曜日の表示色を変更します（表示されていない曜日も含む）。</p>								

● スケジュールを登録／編集／確認する

スケジュールの各項目を登録する

スケジュールを150件まで登録できます。アラーム設定を行うと、設定時刻にアラームを鳴らし、スケジュールを表示できます。また、他人に知られたくないスケジュールはシークレット登録できます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 ⑬【メニュー】⇒ ⑪「新規登録」⇒ ⑪「スケジュール」

■ スケジュール一覧画面から登録する場合

スケジュール一覧画面で

1 ⑬【メニュー】⇒ ⑪「新規登録」

2 以下の項目から選択します。



用件入力 (用件カテゴリ)	用件を入力する 用件を入力します（全角、半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／データ／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。
開始日時	開始年月日を入力し、確定 開始日時を入力します。時刻設定時に⑬【終日】を押すと、開始時刻が00:00に設定され、「終了日時」が次の日の00:00に設定されます。
終了日時	終了年月日を入力し、確定 終了日時を入力します。
繰り返し設定	スケジュールの繰り返し方法を設定します（「スケジュールの繰り返しを設定する」115ページ）。
場所入力	場所を入力する 場所を入力します（全角、半角共に20文字まで）。
詳細入力	詳細を入力する 詳細を入力します（全角、半角共に40文字まで）。
URL入力	URLを入力する URLを入力します（半角英数字記号255文字まで）。
アラーム設定	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」115ページ）。
画像	登録するデータを選択し、選択 データフォルダの画像またはフォトを1件登録できます。
シークレット* お買い上げ時: [OFF]	ONまたはOFF シークレットモード設定中に、シークレット登録のON/OFFを設定します。

* : シークレットモード設定中にのみ表示されます（「シークレットモードを設定する」123ページ）。

3 ⑩【登録】または⑬【登録】

● ご注意

- シークレット登録したスケジュールはシークレットモードのときのみ確認／編集ができます。
- 終了日時に開始日時より過去の日時を入力して登録すると、終了日時は自動的に開始日時と同じ日に変更されます。
- 一度登録したスケジュールを再編集した場合、⑪「上書き登録」または⑬「追加登録」の選択画面が表示されます。

● お知らせ

- スケジュールの新規登録は、以下の操作でも行えます。
待受画面で⑬【スケジュール】を選択し、⑩【選択】⇒ ⑭「スケジュール新規登録」
- 開始／終了日時は、2007年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
- 現在日時よりも過去の開始日時を入力すると、警告メッセージが表示されます。
- 登録したスケジュールの時間が、すでに登録してあるスケジュールと重なる場合、警告メッセージが表示されます。

■スケジュールの繰り返しを設定する

スケジュールを繰り返す周期（毎日／毎週／毎月／毎年）と、繰り返し回数を入力します。「毎週」に設定すると、スケジュールを繰り返す曜日を指定することができます。

スケジュール登録画面で 「 繰り返し設定」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

①無し	スケジュールを繰り返しません。
②毎日	▷  【選択】▷ 繰り返し回数を入力し、  【確定】 スケジュールを毎日、開始日時に設定した時刻に繰り返します。
③毎週	▷ ④～⑦（曜日を選択）▷ ⑧「ON」または⑨「OFF」▷ ⑩【回数】▷  【選択】▷ 繰り返し回数を入力し、  【確定】 スケジュールを毎週繰り返します。繰り返す曜日を指定することができます。
⑪毎月	▷  【選択】▷ 繰り返し回数を入力し、  【確定】 スケジュールを毎月、開始日時に設定した日にち／時刻に繰り返します。
⑫毎年	▷  【選択】▷ 繰り返し回数を入力し、  【確定】 スケジュールを毎年、開始日時に設定した月日／時刻に繰り返します。



● ③「毎週」を選択し、曜日指定を行う場合、開始日時に設定した日付の曜日を「OFF」にすることはできません。



● 繰り返し回数は「00」～「99」の間で入力します。ただし、「00」を入力すると、無制限として設定されます。

■スケジュールアラームを設定する

スケジュール／TODO登録画面で

1 「 アラーム設定」を選択し、【選択】▷ ①「ON」

2 ①「日時入力」を押す

以下の項目から選択します。

①直接入力	▷  ▷  【選択】▷ アラーム日時を入力し、  【確定】 日時を直接入力することで、アラームの鳴る日時を設定します。アラーム日時は、2007年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力します。
②「0分前」*1 ↓ ③「12時間前」*1	開始／期限日時からさかのぼった時間を選択し、アラームの鳴る日時を設定します。後に、開始／期限日時が変更された場合は、日時の変更に合わせてアラームの鳴る時刻も変更されます。
④「30分前」*2 ↓ ⑤「3日前」*2	

*1：スケジュール登録画面でのみ表示されます。

*2：TODO登録画面でのみ表示されます。

3 ②「アラーム音種」▷ ①「固定パターン」、②「メロディ」、または③「データフォルダ」▷ アラーム音を選択し、
【選択】▷ 【確定】



● アラームが鳴っているときの音量やバイブレータの設定は、機能メニューの「音／バイブ」で設定します（「スケジュールアラームの音量／バイブルーティアを設定する」104ページ）。また、アラームが鳴っているときのLED点灯の設定は、機能メニューの「画面／照明」で設定します（「サブディスプレイを設定する」107ページ）。

● アラーム音を選択しているときに【再生】を押すと、選択しているアラーム音を再生できます。再生中に【停止】を押すと、再生を終了します。

● 指定した時刻になると、アラームが鳴り、予定の開始時刻と用件が表示されます。アラーム音は約60秒で止まります。

● アラームを止めるには、以下の操作を行います。

アラームが鳴っているときにいすれかのキーを押す

● 以下の動作を行っている場合は、アラーム指定時刻になってしまってアラームは鳴りません。この場合、各動作終了後に鳴ります（機能リセット／メモリリセット／完全消去／初期化を除く）。

- ・本機起動中／終了中
- ・アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
- ・通話中／発信中／着信中／データ通信中
- ・伝言メモ応答録音中／再生中
- ・リセッタ中（機能／メモリ／完全消去／初期化）
- ・リモートロック中

- ・メール送信中／受信中
- ・カメラのセルフタイマー起動中
- ・位置情報通知中
- ・本機の電源OFF時
- ・京セラPHSユーティリティソフトウェア起動中

スケジュールを確認する

待受画面で  ① 「スケジュール」を選択し、 ② 【選択】 ③ ④ 「カレンダー」 ④ 確認したい日付を選択し、 【選択】



- シークレット登録しているスケジュールは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレットモードに設定してから確認してください（「シークレットモードを設定する」123ページ）。



- URL選択時に【接続】を押すと、Webページにアクセスします。
- 画像選択時に【再生】を押すと、画像を表示します。

スケジュール詳細表示画面

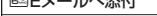
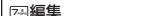
スケジュール詳細表示画面

■ スケジュールのメニューを使う

スケジュール詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

スケジュール詳細表示画面で  【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

	スケジュールデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメールを作成して送信する」51ページ）。
	スケジュールを編集します（「スケジュールを登録／編集／確認する」114ページ）。
	スケジュールの内容をデータフォルダにコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」118ページ）。
	スケジュールをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」27ページ）。
	① ② 「はい」を押す スケジュールを削除します。

■ 登録された電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

スケジュールの「 詳細」に電話番号／Eメールアドレス／URLが登録されているとき、電話番号／Eメールアドレス／URLを選択することができます。

電話番号／Eメールアドレス／URLを利用して、電話をかけたり、Eメールを作成したり、Webページにアクセスしたりできます。

スケジュール詳細表示画面で  【詳細】の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択し、 【選択】

以降の手順については「メール本文の電話番号／Eメールアドレス／URLを直接利用する」（59ページ）をご参照ください。

● TODOを登録／編集／確認する

TODOの各項目を登録する

TODOには、期日までにやらなければいけない事柄、内容を登録し、備忘録として使用します。アラーム設定を行うと、設定した時刻にアラームを鳴らし、TODOの内容が表示されます。TODOは50件まで登録できます。また、他人に知られたくないTODOはシークレット登録できます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 [メニュー] ▶ [新規登録] ▶ [TODO]

■ TODO一覧画面から登録する場合

TODO一覧画面で

1 [メニュー] ▶ [新規登録]

2 以下の項目から選択します。

[用件入力 (用件カテゴリ)]	▶ 用件を入力 ▶ [選択] ▶ カテゴリを選択し、[選択] 用件を入力します（全角、半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。	
[期限日時 お買い上げ時： 「期限なし」]	[期限なし]	TODOを期限なしで設定します。
	[期限あり]	▶ [選択] ▶ 期限年月日を入力し、[確定] TODOを期限ありで設定し、期限日時を入力します。
[アラーム設定]		アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」115ページ）。
[優先度 お買い上げ時： 「低」]	▶ [選択] ▶ [高]、[中]、または[低] TODOの優先度を設定します。優先度を設定すると、TODO一覧表示で優先度順に並べ替えることができます。	
[シークレット お買い上げ時： 「OFF」]	▶ [選択] ▶ [ON] または [OFF] シークレットモード設定中に、シークレット登録のON／OFFを設定します。	

* : シークレットモード設定中にのみ表示されます（「シークレットモードを設定する」123ページ）。

3 [登録] または [登録]



● シークレット登録したTODOはシークレットモードのときのみ確認／編集ができます。

● 一度登録したTODOを再編集した場合、[上書き登録] または [追加登録] の選択画面が表示されます。



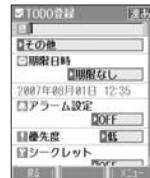
● TODOの新規登録は、以下の操作でも行えます。

待受画面で [選択] ▶ 「スケジュール」を選択し、[選択] ▶ [TODO新規登録]

● 期限日時は、2007年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間に入力できます。

● 現在日時よりも過去の期限日時を入力すると、警告メッセージが表示されます。

TOD0登録画面



TODOを確認する

待受画面で ① [選択] ② 「スケジュール」を選択し、③ [選択] ④ [カレンダー] ⑤ 確認したい日付を選択し、⑥ [選択] ⑦ 確認したいTODOを選択し、⑧ [選択]



- シークレット登録しているTODOは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレットモードに設定してから確認してください（「シークレットモードを設定する」123ページ）。

TODO詳細表示画面



■ TODOのメニューを使う

Todo詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になります。

Todo詳細表示画面で ① [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

② チェック／チェック解除	TODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。
② Eメールへ添付	TODOデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメールを作成して送信する」51ページ）。
② 編集	TODOを編集します（「TODOを登録／編集／確認する」117ページ）。
② 予定フォルダへコピー	TODOの内容をデータフォルダにコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」118ページ）。
② マイオリジナルへ登録	TODOをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」27ページ）。
② 削除	③ [はい] を押す TODOを削除します。

● スケジュールカード(vCalendar形式)について

スケジュールやTODOのデータは、スケジュールカード(vCalendar形式：拡張子「.vcs」)にデータ変換して、データフォルダに保存できます。

これにより、スケジュールやTODOのデータをデータフォルダにコピーしたり、逆に、データフォルダに保存されているスケジュールカードを、スケジュールやTODOに登録したりできます。



vCalendarのバージョンは1.0です。

スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする

コピーしたいスケジュールの詳細表示画面／TODOの詳細表示画面で

① [メニュー] ② ③ 「予定フォルダへコピー」



- データフォルダにコピーされるファイル名は以下のとおりです。
スケジュール／TODOの「用件」+「yyyymmddhhmmss (開始／期限日時)」+「.vcs拡張子」
また、ファイル名として使用できない文字(<>:￥"/?*!..;)が含まれていた場合、ファイル名は「notitle.vcs」となります。
- データフォルダにすでに同じ名前のファイルがある場合は、上書き確認画面が表示されます。

スケジュールカードをスケジュール／TODOに登録する

スケジュールカードはスケジュールに最大150件、TODOには最大50件まで登録できます。

待受画面で ① [データフォルダ]を選択し、② [選択] ③ [名刺／予定] ④ スケジュールまたはTODOデータを選択 ⑤ [再生] ⑥ [メニュー] ⑦ [登録]



- シークレット登録されたスケジュールまたはTODOデータを登録したいときは、シークレットモード（123ページ）に設定してから登録してください。シークレットモードに設定せずに登録すると、スケジュールまたはTODOに設定されていたシークレットは、すべて解除されます。

セキュリティ機能の設定

● 本体を閉じてダイヤルロックをかける（閉めるとロック）

機能番号41

閉めるとロックを設定すると、本体を閉じてから設定した時間が経過した後、サイドキー以外のキーに自動的にロック（ダイヤルロック）をかけることができます。待受画面での着信／メール

お買い上げ時：
「OFF」

閉めるとロックを設定／解除する

■ 設定する場合

待受画面で 暗証番号を入力 (本体を閉じてからダイヤルロックがかかるまでの時間を選択)

■ 解除する場合

待受画面で 閉めるとロック設定中の状態で、暗証番号を入力 暗証番号を入力 [OFF]

ご注意

- 待受画面以外の画面表示中に本体を閉じ、閉めるとロックの設定時間が経過した場合、待受画面に戻るまでダイヤルロックがかかりません。
- ダイヤルロック中は、データ通信発信を行うことはできません（「発信する」151ページ）。
- ダイヤルロック中に着信があった場合は、 のキーを押して電話を受けることができます。

お知らせ

- 閉めるとロック設定中は、待受画面に「」が表示されます。
- 閉めるとロック設定中は、電源をOFFにしたり、バッテリーを取りはずしたりしても、ダイヤルロックは解除されません。
- ダイヤルロック中でも、以下の操作を行なうことができます。
 - ・本体を閉じているときのサイドキー押下（15ページ）、マナーモードの設定／解除（30ページ）
 - ・着信中に、着信音量を調節や、マナー着信（32ページ）、伝言メモ（28ページ）、エニーキーアンサー（135ページ）
 - ・通話中に、受話音量を調節や、ブッシュ信号の送信（27ページ）、ミュート（26ページ）、マナートーク®（32ページ）、しっかりリンク®（22ページ）
 - ・アラーム鳴動中にいすれかのキーを押して、アラームを停止させる
 - ・「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）に電話をかける

待受画面で または を入力（暗証番号入力画面の表示部分に「＊＊＊」が表示される）

■ ダイヤルロックの状態を一時的に解除する

待受画面で ダイヤルロックがかかっている状態で、暗証番号を入力

ダイヤルロックが一時的に解除されます。

本体を閉じると、設定した時間が経過後に再度ダイヤルロックがかかります。

お知らせ

- 閉めるとロックの設定を解除するには、「閉めるとロックを設定／解除する」（120ページ）で、[OFF]を選択します。

● 着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）

機能番号42

特定の電話番号や、電話番号が通知されない着信を拒否することができます。また、着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうかを設定したり、拒否設定の着信を着信履歴に記録するかどうかの設定をすることもできます。着信拒否の指定番号として登録できる電話番号は20件までです。

お買い上げ時：
「解除」

待受画面で 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

指定番号拒否	特定の電話番号からの着信を拒否します。	
お買い上げ時： 「解除」	拒否メッセージあり*	「指定番号一覧」に登録してある番号からの着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。
	拒否メッセージなし	「指定番号一覧」に登録してある番号からの着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。
	解除	着信拒否を解除します。

□ 指定番号一覧 ○ユーザ非通知拒否／ □公衆電話発信拒否／ □通知不可能拒否 ² お買い上げ時： 「解除」	<p>■ 新規登録する場合：</p> <p>▶ 電話番号が空欄の行を選択し、①【編集】▶ 着信拒否したい電話番号を入力し、 ②【登録】</p> <p>■ 編集する場合：</p> <p>▶ 登録されている電話番号を選択し、①【編集】▶ 電話番号を編集し、 ②【登録】</p> <p>■ 削除する場合：</p> <p>▶ 登録されている電話番号を選択 ▶ ①【メニュー】▶ □「削除」▶ ②「1件」 または□「全件」▶ ②「はい」</p>	
	<p>□ユーザ非通知拒否メッセージ¹／ □公衆電話発信拒否メッセージ¹</p> <p>□拒否メッセージ¹</p> <p>□解除</p>	<p>着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。</p> <p>■ ユーザ非通知拒否設定の場合： 「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかげ直してください。」</p> <p>■ 公衆電話発信拒否の場合： 「公衆電話からの電話はお受けできません。」</p> <p>着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません。」</p> <p>着信拒否を解除します。</p>
□着信履歴保存 お買い上げ時： 「保存」	▶ ②「保存」または□「破棄」	拒否した着信の履歴を残すかどうかを設定します。
□着信拒否全解除	▶ ②「はい」を押す	着信拒否設定をすべて解除します。ただし、指定番号拒否に登録した電話番号は削除されません。

*¹：メッセージを選択中、②【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。②【停止】を押すと再生を終了します。

*²：□「通知不可能拒否」を選択した場合は、②「拒否メッセージ」（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と□「解除」のみが表示されます。

● ご注意

- 拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 登録する着信拒否指定番号のはじめに「184」や「186」を付加しないでください。
- 「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）は、着信拒否指定番号に登録できません。

● お知らせ

- 着信拒否指定番号の登録／編集画面で以下の操作を行うと、発着信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

登録／編集画面で②【メニュー】▶ ②「引用」

以下の項目から選択します。

□着信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、①【選択】 着信履歴から拒否する電話番号を登録します。
□発信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、①【選択】 発信履歴から拒否する電話番号を登録します。
□アドレス帳	▶ (引用するアドレス帳の名前を入力し、①【検索】▶ ②「名前を選択し、①【選択】) ▶ 登録する電話番号を選択し、①【選択】 *: アドレス帳の検索方法は、「呼び出し時検索設定」の設定（46ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 アドレス帳から拒否する電話番号を登録します。
□ダイヤルメモ	▶ 登録する電話番号を選択し、①【選択】 ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。

- 登録／編集画面で以下の操作を行うと、登録／編集を中止して指定番号一覧画面に戻ります。

登録／編集画面で②【メニュー】▶ □「編集中止」

- 入力できる文字数は32桁までです。
- 電話番号を入力中に②【-】を押すと、「-（ハイフン）」が入力できます。
- □「ユーザ非通知拒否」、□「公衆電話発信拒否」、および□「通知不可能拒否」は、ウィルコムで提供している番号非通知ガードサービスとは異なります。
- □「ユーザ非通知拒否」、□「公衆電話発信拒否」、および□「通知不可能拒否」に設定した場合、電話番号を通知してこないライトメールも受信できません。

● 各種機能の操作にロックをかける（操作ロック）

機能番号43

電話をかけたり、ブラウザを起動したり、Eメール／ライトメールの内容を閲覧するなどの操作を制限することができます。

お買い上げ時：
すべて「解除」

使用制限を設定／解除する

待受画面で 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

①発信先限定 お買い上げ時： 「解除」	⇒ ①「限定」または②「解除」 発信先一覧に登録した電話番号以外への発信を制限します。
②発信先一覧* お買い上げ時： 「許可」	発信を許可する電話番号のみを登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくなる」123ページ）。
③ダイヤル発信 お買い上げ時： 「許可」	⇒ ①「禁止」または②「許可」 本機からの発信、ライトメールの送信、パソコンからのデータ通信を制限します。 また、アドレス帳の登録名が着信履歴などに登録されても、着信履歴などを使って発信することはできません。
④アドレス帳閲覧 お買い上げ時： 「許可」	⇒ ①「禁止」または②「許可」 アドレス帳の使用を制限します。 アドレス帳制限を設定すると、アドレス帳の閲覧、登録、編集、削除、転送およびvCardデータ（アドレス帳データ）の登録を行うことができません。これらの操作を行うには、暗証番号を入力しアドレス帳制限を解除してください。 また、①「禁止」に設定した場合、発信したり着信した電話番号がアドレス帳に登録しているものと同じ番号でも、アドレス帳に登録した名前を表示しません。
⑤スピードダイヤル お買い上げ時： 「許可」	⇒ ①「禁止」または②「許可」 スピードダイヤルの使用を制限します。
⑥スケジュール お買い上げ時： 「許可」	⇒ ①「禁止」または②「許可」 スケジュール／TODOの使用を制限します。
⑦Opera お買い上げ時： 「許可」	⇒ ①「禁止」または②「許可」 Operaブラウザの使用をオンライン、オフラインにかかわらず制限します。
⑧メール お買い上げ時： 「許可」	⇒ ①「禁止」または②「許可」 Eメール／ライトメールの使用を制限します。
⑨データ発信 お買い上げ時： 「許可」	⇒ ①「禁止」または②「許可」 データ通信の使用を制限します。
⑩Java™アプリ お買い上げ時： 「許可」	⇒ ①「禁止」または②「許可」 Java™アプリの使用を制限します。

*: 「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）の番号は登録できません。



- ①「アドレス帳閲覧」、⑦「Opera」、または⑧「メール」を設定した場合、スピードダイヤル制限の設定にかかわらず、スピードダイヤルは使用できません。



- ①「発信先限定」を②「限定」に設定しているとき、または②「ダイヤル発信」を②「禁止」に設定しているときでも、「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）に電話をかけることができます。

■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくなる（発信先一覧）

機能番号432

発信先一覧に登録した電話番号以外への発信を制限します。登録する電話番号は、発着信履歴やアドレス帳などから引用または直接入力します。ただし、Eメール／ライトメールの送信、Operaブラウザの接続は行えます。発信先一覧には20件まで登録できます。

待受画面で 暗証番号を入力 「発信先一覧」 登録番号を選択し、

【編集】 電話番号を入力し、 【登録】



- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、他の機能から電話番号を引用できます。

電話番号入力中に 【メニュー】 「引用」

以下の項目から選択します。

発信先限定一覧画面

発信先一覧	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
56	
57	
58	
59	
60	
61	
62	
63	
64	
65	
66	
67	
68	
69	
70	
71	
72	
73	
74	
75	
76	
77	
78	
79	
80	
81	
82	
83	
84	
85	
86	
87	
88	
89	
90	
91	
92	
93	
94	
95	
96	
97	
98	
99	
100	
101	
102	
103	
104	
105	
106	
107	
108	
109	
110	
111	
112	

- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、編集を中止して発信先限定一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に 【メニュー】 「編集中止」

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 電話番号を入力中に 【-】 を押すと、「-（ハイフン）」が入力できます。
- 発信先限定一覧のメニューでの登録内容の削除は、以下の手順で行います。
発信先限定一覧画面で発信先を選択 【メニュー】 「削除」 「1件」または 「全件」 「はい」
- 発信先制限が設定されている場合、「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先制限として登録できません。

操作ロック中の一時解除について

操作ロックされた機能を呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。

制限設定中に 制限設定された機能を呼び出す 暗証番号を入力



- データ発信制限の中では、上記の操作で一時的に制限を解除してデータ通信を行うことはできません。他の制限設定がデータ通信を制限してしまう場合もありますので、データ通信を行う場合は、各種制限設定を解除してください。

● シークレットモードを設定する（シークレットモード）

機能番号44

他の人に見られたくないアドレス帳やスケジュール、TODOのデータを、シークレット登録で保護し、通常の操作では表示できないように設定することができます。

シークレット登録するには、シークレットモードを設定してアドレス帳やスケジュール、TODOの登録操作を行い、登録後にシークレットモードを解除します。シークレットモードが解除されている間は、シークレット登録されたアドレス帳やスケジュール、TODOを見ることができません。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で 暗証番号を入力 「ON」または 「OFF」



- シークレットモードを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されたデータと通常のデータをすべて表示することができます。
- アドレス帳やスケジュール、TODOをシークレット登録するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して登録します。その後、「シークレット設定」を「ON」に設定してください（「アドレス帳に登録する」40ページ、「スケジュールを登録/編集/確認する」114ページ、「TODOを登録/編集/確認する」117ページ）。
- シークレット登録した内容を確認/編集するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して確認/編集を行います（「アドレス帳に登録する」40ページ、「スケジュールを登録/編集/確認する」114ページ、「TODOを登録/編集/確認する」117ページ）。

● シークレットモードを設定する（シーケンス）
各種機能の操作にロックをかける（シーケンス）
● シークレットモードを設定する（シーケンス）
操作ロックモード

● 暗証番号を変更する（暗証番号変更）

機能番号45

本機の暗証番号を変更します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
[1234]

待受画面で ▶ 暗証番号を入力 ▶ 新暗証番号を4桁の数字で入力 ▶

再度、新暗証番号を4桁の数字で入力



- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、本機とWi-Fiの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご持参のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでお越しいただくこととなりますので、十分ご注意ください（有償）。
- 暗証番号は、ご契約の際にお申し込み書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

● 登録内容や各機能の設定をリセットする（本体リセット）

機能番号46

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

1

以下の項目から選択します。

メモリリセット	本体メモリに登録した以下の内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 メール（Eメール、ライトメール）データ／ブックマークデータ／フォト撮影画像データ／撮速メール®データ／本体メモリデータ／メモ帳／アドレス帳／音声・伝言メモ／Myボイスメモ／定型文／顔文字／ユーザ辞書／予測変換学習／発着信履歴／ダイヤルメモ／プロフィール／スケジュール／TODO／マイオリジナルの登録データ／オプション辞書のデータ／オプション辞書登録／Java™アプリのデータ
機能リセット	以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ・各種機能（機能設定のみ）の設定内容（時計設定もリセットされます） ・メールアカウント（「アカウントごとの各種設定をする」64ページ）の設定内容 ・応答メッセージの録音内容（29ページ） ・ユーザ辞書（38ページ）、文字変換の学習情報、予測変換の情報（39ページ） ・Opera（「Operaブラウザの環境設定」80ページ）の設定内容 ・カメラの撮影モードとフォト画質（92ページ） ・撮速メール®送信先設定（95ページ） ・シャッター音設定（88、92ページ） ・Java™アプリ設定（145ページ） ・メインメニュー表示（109ページ）
完全消去＋初期化	本機の登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。「累計通話時間」、「オンラインサインアップ」で取得した情報、国際ローミング情報もリセットされます。

2 暗証番号を入力 ▶ 「はい」



- リモートロック機能で設定した内容（125、126、127ページ）については、リセットを行っても設定内容はリセットされません。



お知らせ

- 「機能リセット」または 「完全消去＋初期化」でリセットすると、時刻はお買い上げ時の状態に戻ります。
- 「機能リセット」でリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」（181ページ）をご参照ください。
- 「機能リセット」および 「完全消去＋初期化」を行うと、暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。また、Cookieの内容も削除されます。

遠隔操作で本機を他の人が使えないようにする（リモートロック）

機能番号47

本機を無くしたときに、他の電話機や公衆電話から遠隔操作し、本機を使えないようになります。また、他の人が本機を操作したときに、本機内のメモリを消去させ、個人情報の流出を防ぐこともできます。

リモートロック設定中は、以下の操作以外は行えません。

- ・電話の着信への応答／通話／終話*
- ・電源のON／OFF (20ページ)
- ・着信中の着信音量の変更 (26、32ページ)
- ・通話中の受話音量の変更 (33ページ)

*：リモートロックと同時にメモリ消去の設定を行った後にすぐ通話中になった場合、通話終了後にメモリ消去を行います（「リモートロックを設定する」125ページ）。

待受画面で 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

<input checked="" type="checkbox"/> 着信 お買い上げ時： 「OFF」	⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 「ON」または <input type="checkbox"/> 「OFF」 電話の着信動作で本機のリモートロックを設定（125ページ）／解除（126ページ）するかどうかを設定します。電話の着信動作でリモートロックの設定／解除をする場合は、 <input checked="" type="checkbox"/> 「ON」を選択してください。
<input type="checkbox"/> 着信番号一覧	電話の着信動作による、リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録します（「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」127ページ）。
<input type="checkbox"/> ライトメール お買い上げ時： 「OFF」	⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 「ON」または <input type="checkbox"/> 「OFF」 ライトメールの受信動作で本機のリモートロックを設定（125ページ）／解除（126ページ）するかどうかを設定します。ライトメールの受信動作でリモートロックの設定／解除をする場合は、 <input checked="" type="checkbox"/> 「ON」を選択してください。
<input type="checkbox"/> ライトメール番号一覧	ライトメールの受信動作による、リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録します（「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」127ページ）。
<input type="checkbox"/> パスワード変更 お買い上げ時： 未登録	⇒ パスワードを4～8桁の数字で入力 リモートロックを設定／解除するときに必要なパスワードを登録します。一度登録したパスワードを変更することもできます。初めてリモートロックの設定／解除をする際は、事前にパスワードを登録してください。

ご注意

- リモートロックの設定／解除は、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、ライトメールを送信できるライトメール対応PHS電話機から行えます。また、「My WILLCOM」（ウィルコムのWebサービス）からも行えます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご持参のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでお越しいただくことがありますので、十分ご注意ください（有償）。
- リモートロックと同時にメモリを消去する設定を行ったあと、誤操作や他の人の操作により本機のメモリが消去された場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックをONにした場合、マナーモードの着信音の設定がON／OFFにかかわらず、着信音が鳴ります。

リモートロックを設定する

他の電話機や公衆電話から本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信して、リモートロックを設定します。また、リモートロックと同時に本機のメモリ消去の設定を行うこともできます。メモリ消去は、本機がリモートロック状態のときに本機で他の人が何らかの操作を行った時点で行われます。リモートロックとメモリ消去の設定を行っても、本機で何らかの操作を行わなければ、メモリ消去は行われません。なお、消去されるメモリは、「完全消去＋初期化」（124ページ）でリセットされる内容と同様です。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。

ご注意

- 本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときは、リモートロック機能は使用できません。
- リモートロックを設定すると、留守番電話／伝言メモ／安全運転モードの設定は一時的に解除されます。
- リモートロックの設定は、「着信拒否」（120ページ）に登録した電話番号からも行えます。
- リモートロック設定中に電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除されません。

セキュリティ機能の設定

■電話をかけてリモートロックを設定する

リモートロックを設定する前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録（125ページ）し、「着信」を「ON」に設定（125ページ）してください。

■リモートロックのみを設定する場合

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「1」 ▶ リモートロックのパスワード

(125ページ) を入力 ▶ 発信

* : 京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「*」キーを押します。

■リモートロックと同時にメモリ消去を設定する場合

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「3」 ▶ リモートロックのパスワード

(125ページ) を入力 ▶ 発信

* : 京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「*」キーを押します。

リモートロックが設定されると、本機に電話をかけた電話機は「ビボッ」と鳴り、約2秒後に電話が切れます。本機では、メール受信音が鳴り、本機に対して何らかの操作が行われた場合にメインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

●ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号以外からリモートロックを設定することはできません（「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」127ページ）。
- リモートロックを設定した際の着信履歴は残りません。

■ライトメールを送信してリモートロックを設定する

リモートロックを設定する前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録（125ページ）し、「ライトメール」を「ON」に設定（125ページ）してください。

■リモートロックのみを設定する場合

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ1xxxxxx」と入力 ▶ 本機にライトメールを送信

■リモートロックと同時にメモリ消去を設定する場合

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ3xxxxxx」と入力 ▶ 本機にライトメールを送信

* : ×××××にはリモートロックのパスワード（125ページ）を入力します。

リモートロックが設定されると、本機ではメール受信音が鳴り、本機に対して何らかの操作が行われた場合にメインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

●ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号以外からリモートロックを設定することはできません（「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」127ページ）。
- リモートロックを設定した際の受信メールは、受信メールボックスに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックは設定されません。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話から本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信して、リモートロックを解除します。

●ご注意

- リモートロックの解除は、「着信拒否」（120ページ）に登録した電話番号からも行えます。

■電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「0」 ▶ リモートロックのパスワード

(125ページ) を入力 ▶ 発信

* : 京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「*」キーを押します。

リモートロックが解除されると、本機に電話をかけた電話機は「ビボッ」と鳴り、約2秒後に電話が切れます。本機では、メール受信音が鳴り、本機に対して何らかの操作が行われた場合にメインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

⚡ ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合は、そこに登録された電話番号以外からリモートロックを解除することはできません（「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」127ページ）。
- リモートロックを解除した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ〇××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信

* : ××××××にはリモートロックのパスワード（125ページ）を入力します。

リモートロックが解除されると、本機ではメール受信音が鳴り、本機に対して何らかの操作が行われた場合にメインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

⚡ ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合は、そこに登録された電話番号以外からリモートロックを解除することはできません（「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」127ページ）。
- リモートロックを解除した際の受信メールは、受信メールボックスに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックは設定されません。

リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する（着信番号一覧／ライトメール番号一覧） 機能番号472/474

「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号以外からのリモートロックの設定／解除が行えなくなります。「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」にはそれぞれ2件まで登録できます。なお、「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話番号からリモートロックの設定／解除を行うことができます。

お買い上げ時：
未登録

待受画面で

1 (1) ▶ [4-1] ▶ [7-1] ▶ 暗証番号を入力

■ 着信の電話番号を登録する場合



2 [2-1] 「着信番号一覧」 ▶ 登録番号欄を選択し、(1) [編集]

■ ライトメールの電話番号を登録する場合

2 [4-1] 「ライトメール番号一覧」 ▶ 登録番号欄を選択し、(1) [編集]

3 電話番号を入力し、(1) [登録]

お知らせ

- 電話番号入力中に以下の操作を行うと、他の機能から電話番号を引用できます。

電話番号入力中に(1)【メニュー】 ▶ [1-3]「引用」

以下の項目から選択します。

[1] 着信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、(1) [選択] 着信履歴から電話番号を登録します。
[2] 発信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、(1) [選択] 発信履歴から電話番号を登録します。
[3] アドレス帳	▶ (引用するアドレス帳の名前を入力し、(1) [検索] ▶)・アドレス帳を選択し、(1) [選択] ▶ 登録する電話番号を選択し、(1) [選択] * : アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（46ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 アドレス帳から電話番号を登録します。
[4] ダイヤルメモ	▶ 登録する電話番号を選択し、(1) [選択] ダイヤルメモから電話番号を登録します。

- 入力できる電話番号は32桁までです。

- 着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面のメニューでの登録内容の確認／削除は、以下の手順で行います。

着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面で確認／削除したい電話番号を選択 ▶ (1)【メニュー】 ▶ [2]「削除」 ▶ [1-3]「1件」または[2]「全件」 ▶ [1-3]「はい」